（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスRan

公表日　R8年　6月　10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%		十分広いとは言えませんが、競覚過敏やクールダウンが必要な児童に対しては個室が利用できるようにしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%		管理者を除き常時4名以上の職員を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%		お子様たちがのびのびと安全に過ごせるようプレイルームには畳とZoaのクッション材を使用しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%		室内は限定で通ってす児童も多い為清掃・美化に努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	100%		学習時その他必要に応じて個室の利用が可能です。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%		日々の朝礼・終礼の他に職員会議や担当者会議を行い、療育の質を確保し業務改善に努めています。	
	7	保護者向け評価票により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		毎年2月にアンケートを実施し、集計したものを全職員で共有し改善に努げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		朝礼・終礼時の他隔時職員の意見を把握する機会を設け業務改善を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100%		今後、活用を検討します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		年間を通して計画的に内外の研修を行い職員の資質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	100%		支援プログラムの見直しを定期的に行いホームページにて公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%		保護者様、ご本人様のご意向を元に適切な手順を踏まえ適切作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		日々の支援記録、月毎のモニタリングを活用し、支援計画面について担当者会議で全職員で検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った 支援が行われているか。	100%		各職員が目標について意識を持って日々の支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%		公的機関施設のアセスメントやモニタリングシートを活用しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		R6年4月より個別支援計画書の様式変更を行い児童発達支援ガイドラインに即し必要な項目を設定し、より分かり易く具体的な支援内容を記載しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		各活動の目的職員を定め、毎月全職員で相談しながら具体的な活動の立案を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		担当者以外の提案や意見を元に、また保護者様やご本人様のご意見を混合多様なプログラムを作成しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%		お子様の特性や状況に応じて支援計画に基づく日課や活動の提案を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		各行事の前日までにもしくは日々の活動、支援については朝礼時に内容担当を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		毎日終礼時に行事、活動、支援について聞き・見直しを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		毎日個別に支援実施記録を作成し支援の検証・改善に務めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		毎月個別にモニタリング記録を作成し目標達成度を評価し支援内容、計画につき見直しを行ってます。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%		児童管理責任者兼管理者が参画するようにしています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%		医師からの処方や指示書をご提出頂き連携する色会議や送迎時の申し送りや情報共有を元に統一した支援の実施を行います。	
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%		将来に向け長期的な視野で移行支援を行う色、保護者様からのご希望を受け、または個別の必要性に応じて支援内容や状況、変化等の情報共有を行ってます。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%		保護者様からのご希望を受け、または個別の必要性に応じて特性その他支援内容や状況、変化等の情報共有を行ってます。	
	28	（28~30は、センターのみ回答）				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	（自立支援）協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答）				
		地域の児童発達支援センター との連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。		100%		現在は会議や研修の都合に機会を設定できていません。改善を図って参ります。
	32	保育所や認こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%		コロナ化で差し控えていましたが、地域の図書館やお店に行ったり、地域のイベントへ参加しています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		連絡帳の記載、送迎時の申し送りの他随時のメールやライン、お電話の対応定期での面談を活用しています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		100%		面談時等個別には行っていますが、研修の機会の提示などは乏しく今後改善に努めて参ります。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%		契約締結時に重要事項説明と併に行っています。また保護者様からのお問い合わせが合った際、支那時等に丸善をセスて個別に説明致します。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	100%		事業所からの聞告を交えながら保護者様・ご本人様のご意向を伺い尊重し児童発達支援計画を作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%		説明・同意を必須とし、お申し出がご家庭のあった時には再作成致します。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		保護者様からのお申し出により または必要性に応じ事業所から随時行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		100%		感染症の状況を踏まえて年1～2回行っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%		幹営業日七含の即時対応を行っています。	
	41	定期的に通信等を発行するとや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	予定は書面にて期告は連絡帳記載、送迎時の申し送りに加え、ホームページラインを活用し写真付きで行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	定期的に確認を行い全職員で留意しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	分かり易い説明や伝達手段を個別に検討実施しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		段会会への加入や消防訓練、活動時のご挨拶、透明等会への参加を行っています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0%	100%		各種マニュアルは策定し全職員への周知は行っていますが保護者様へは周知に至っておらず、今後適宜又はHpで周知を図ります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCP策定、全職員への周知、備品の備え定期での避難・救出訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知確認を行っています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知対応・確認を行っています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分とれた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期での見直しも含め計画を作成し必要な研修や訓練を交えながら安全管理に努めています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	0%	100%		今後書面又はHpで周知を図り連携に努めて参ります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた 方策について検討をしているか。	100%	0%	書面を作成し随時行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	新入職員は入社直後にその他の職員については毎年最低3回は研修を行い周囲した意識の再検起を行い適切な対応に努めています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		現在該当者が居ないため、計画書への記載はありませんが、今後該当時のや不定常な点のより広義での対応に努めたいと思います。